



2019年11月6日

各位

会社名 株式会社デファクトスタンダード
 代表者名 代表取締役社長 尾嶋 崇遠
 (コード: 3545 東証第一部)
 問合わせ先 取締役管理部長 丸尾 隆
 TEL. 03-4405-8177

通期業績予想と実績値との差異及び配当（無配）に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2019年4月24日に公表した2019年9月期の通期業績予想と本日公表の実績値について差異が生じましたので、お知らせいたします。

また、2019年9月期の配当について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 通期業績予想と実績値の差異

(1) 2019年9月期 通期業績予想と実績値の差異 (2018年10月1日～2019年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A) (2019年4月24日)	12,141	150	173	118	13.00
実績値 (B)	11,460	33	60	40	4.42
増減額 (B - A)	△681	△116	△112	△78	
増減率 (%)	△5.6	△77.5	△65.0	△66.0	
(ご参考) 前期実績 (2018年9月期)	11,568	423	429	294	(注) 32.54

(注) 当社は、2018年3月16日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。

(2) 差異の生じた理由

当社は、中長期的な利益成長のために、自社販路の売上高比率を高めることが必要と考え、2019年9月期をそのプロモーション元年とする戦略的投資期と位置付けておりました。下半期は、上半期に比して販売促進（広告宣伝費）に対する投資を抑制する方針とすることにより、収益性の改善に取り組み、一定の効果を生んでまいりましたが、2019年10月1日の消費増税前に増加を見込んでいた、中高額商材の販売が想定より伸び悩みました。また、夏場に販売の増加を見込んでいた、比較的販売単価の低い衣料品“低単価アパレル”の一部において、想定より売上総利益率及び在庫回転率が低下いたしました。

利益面につきましても、買取サービスの告知方法を、マズプロモーションからWEBページのSEO対策・リピーター施策等に移したことにより、広告宣伝費の費用対効果は改善し、また、商品撮影等の一部業務の在宅ワーク化を進めることで雑給額を抑制したものの、売上高及び売上総利益額の減少を補うには至りませんでした。

以上の結果、誠に遺憾ではございますが、通期業績予想と実績値の間に表記のとおり差異が生じました。

※詳細につきましては、本日公表の「2019年9月期 決算短信」を参照ください。

2. 利益剰余金の配当（無配）について

当社は、2019年11月6日に行われました当社取締役会において、2019年9月期の配当について、次の通り無配とすることを決議いたしました。

(1) 配当の内容

	決定額	直近の配当予想	前期実績 (2018年9月期)
基準日	2019年9月30日	2019年9月30日	2018年9月30日
1株あたり配当金	0円0銭	未定	5円00銭
配当金総額	0円	未定	45百万円
効力発生日	-	-	2018年12月19日
配当原資	-	-	利益剰余金

(注) 2018年9月期の1株あたり配当金の内訳は、東京証券取引所市場第一部へ市場変更されたことに対する記念配当5円であります。

(2) 理由

当社は、内部留保して再投資を行うか配当を行うかの判断について、中長期的に株主・投資家の皆様にとってどちらがプラスであるかを考えており、足元の業績の進捗状況等を勘案した結果、2019年9月期の配当につきましては無配とさせて頂くことを決定いたしました。当社は2020年9月期に収益構造を改革することで、引き続き株主価値の向上による株主還元を努めてまいりますので、何卒ご理解のほどお願い申し上げます。

以上